

■ トップメッセージ



創立100周年に向けた中期事業計画を着実に遂行し、KAYAKU spiritを実践することが、日本化薬グループのCSR経営です。

日本化薬グループは、KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」を企業ビジョンと位置づけています。当社グループは本年度より2016年の創立100周年を目指した2015年度までの3カ年の中期事業計画 **Challenge 100!** をスタートさせました。本中期事業計画においては、グループ各社の一人ひとりが、中期CSRアクションプランに基づいてKAYAKU spiritの実現を目指した企業活動を行い、これまでに培ったモノづくりの伝統を受け継ぎながら高い目標に挑戦し続けることで、すべてのステークホルダーの皆様の信頼にお応えするCSR経営を推進してまいります。また本年より、コーポレートイメージを **スマートケミカルズカンパニー** といたしました。これまでに培った先端の化学技術を利用した特長ある機能を持ったスマートな製品を、環境・安全にも配慮しながら社会に提供し続けるスマートな企業経営を目指してまいります。

「日本化薬グループのCSRレポート2013」にはグループの従業員がKAYAKU spiritを体現し、CSR経営を実践する上での課題を設定し、これらの経営課題を解決するための取り組みを掲載しております。ダイジェスト版としての冊子版と詳細版として作成している本ウェブサイトを合わせてご覧いただき、当社グループのCSR活動にご理解となお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 萬代 晃